

広報の第一歩を 踏み出すための実践セミナー

～基本から学び、自社の魅力を届ける～

11/20 木

13:00～15:00 (12:30開場)

参加無料 | 定員60名

本セミナーは、青森県内で事業を営む皆様、特に広報活動が未経験あるいは初心者の方々を対象としています。セミナーでは、PRの基本的な考え方やその重要性、そして情報発信の具体的な手法についてお伝えします。参加者の皆様が自社の魅力を発信するための第一歩を踏み出すことを目的としております。

会場 青森ケーブルテレビ 新町キューブ3F会議室 (〒030-0801 青森市新町2丁目6-25)

対象 青森県内事業者、行政、支援機関、教育機関

第一部 プレスリリースから始まるPRの意義と可能性 基調講演 中島氏

「発信すること」の重要性や、積極的なPR活動がビジネスをどう変えるのか、その可能性について解説します。

第二部 リアルな広報・PR事例に学ぶ、共創の舞台裏 トークセッション 壁屋氏 × 川島氏 × 猪川氏 × 中島氏

今夏県内各所で開催された「津軽びいどろ風鈴傘」のアンブレラスカイイベント実例から、商品化や広報企画での課題やそれをどう乗り越え共創を行ったのかリアルトークを展開します。

第三部 『伝わる』プレスリリースを作ってみよう 実践ワークショップ

自社の魅力を凝縮したプレスリリースの「顔」となるタイトルと概要を作成します。人の心を動かすプレスリリースのポイントを体験し、明日の実務に生かしましょう。

中島 健太郎氏 | 株式会社フェリシモ 販促共創事業部(兼)広報部 部長代理 (PR TIMES公認プレスリリースエバンジェリスト)

通販大手フェリシモで商品企画、カタログ制作、ウェブサイトやブランドマネージャーなどを経て13年、広報部へ。着任時28本から年間数400本以上へとプレスリリース活用を拡大。質的にも向上させ、社内のPR意識と連携向上、広報視点で社外コラボ機会創造を積極的に行い、情報価値を高めることを常に意識した広報活動を実践。発起メンバーとしてフェリシモ「青森部」に所属。25年フェリシモが運営するワイナリー「f winery」事業部(広報を兼務)。PR TIMES認定(第1期)プレスリリースエバンジェリスト。



壁屋 知則氏 | 北洋硝子株式会社 代表取締役社長

1968年、愛知県生まれ。1991年4月、石塚硝子株式会社(本社:愛知県、東証スタンダード上場)に入社。2018年より、2000年に石塚硝子(株)の資本傘下となった北洋硝子(株)の代表取締役社長に就任。青森県伝統工芸品「津軽びいどろ」のリ・ブランディングに10年以上にわたり注力。伝統技術を守りつつ現代のライフスタイルに合わせて製品開発や、積極的なプロモーション活動を通じて「津軽びいどろ」の新たな価値を創出し、その魅力を広く発信しています。



川島 健太郎氏 | アデリア株式会社 営業本部 マーケティング部 ブランド推進G 広報チーム

1968年生まれ。1991年3月 玉川大学 文学部卒業。1991年4月 石塚硝子株式会社に入社。商品開発を基礎から学ぶ。2001年9月 北洋硝子へ転勤し、ガラスの性質・手作リガラス製造方法などモノづくりの原点を学ぶ。2004年4月 石塚硝子に戻り、海外メーカー商材のマーケティングを担当。2020年2月 広報チーム発足によりMAの運用で戦略的な情報発信を開始。以降、アデリア株式会社への組織改編を経て年間約150件のメディア取材に対応中。



猪川 恭兵氏 | 株式会社フェリシモ フェリシモ青森部 部長

初めて訪れた青森の魅力に感動し、2024年にフェリシモ「青森部」立ち上げる。「青森をもっと話したくなるようなきっかけをつくる」をテーマに、青森の文化を新しいPRのかたちで発信。金魚ねぶたボーチや津軽びいどろの風鈴傘など、「好き」という想いを起点にした企画で、青森の魅力を伝えている。青森に暮らす人も、遠くから関わる人も、青森の魅力を語り合いながら共感が広がっていく未来を目指す。



●お問い合わせ

株式会社 PR TIMES

TEL:03-5770-7888

MAIL:evangelist@prtimes.co.jp

●お申し込みはこちらから ※お申し込みは先着順とし、定員に達し次第締め切ります。

申込締切 11/18(火)まで

右の二次元コードよりお申し込みください

ご入力いただきました情報は、本セミナー実施のために使用するほか、セミナー参加者の統計調査・分析・当社からの情報提供等に使用させていただきます。(株)PR TIMES プライバシーポリシー <https://prtimes.co.jp/policy/>
※反社会勢力の参加はお断りします。

